

令和5年度事業報告

事業概要

令和5年度は、「会員増強」「就業開拓」「安全・適正就業の徹底」「普及啓発の推進」「会員の就業技術の向上」などを重要課題とし、事業計画に基づき、積極的に取り組みました。特に、「安全・適正就業の徹底」については、会員の安全就業に対する意識の高まりにより、事故発生件数も大きく減少するなど、本センターの継続的な安全就業の取り組みが高く評価され、全国シルバー人材センター事業協会から令和5年度の「安全就業優秀シルバー人材センター」として表彰を受けました。以下、令和5年度事業の概要について報告します。

1 会員増強

令和5年度は、チラシの新聞折込みや自治会を介した隣組回覧、自治会掲示板でのポスター掲出など広く市民にセンター事業を紹介し、入会を促しました。また、ハローワークと連携して、入会説明会を舞鶴職業安定所で開催したほか、職業案内窓口では、求職者をセンターに紹介いただくなど、会員の獲得に努めました。

ゴールド会員制度や夫婦会員会費割引制度などにより、会員拡大と退会抑止の両面から会員増強に努めましたが、定年延長や定年後の再雇用、会員の高齢化による退会者増などから、会員数は16人減少しました。

なお、ゴールド会員登録者は37人、夫婦会員会費割引制度の適用者は3組増え58人となりました。

【会員の状況】

令和6年3月31日現在の会員数は665人で、年度中に66人の入会と、82人の退会があり、令和4年度と比べ、退会者数は減少したものの、入会者数も減少し、結果として会員数が減少することとなりました。

また、会員の平均年齢は、男性75.5歳、女性75.6歳で、令和4年度に比べ、男性0.5歳、女性0.2歳上昇しました。

	会員数	男性	女性
令和6年3月31日	665人	427人	238人
入会員数	66人	44人	22人
退会員数	82人	53人	29人
平均年齢	75.5歳	75.5歳	75.6歳
令和5年3月31日	681人	436人	245人
入会員数	77人	50人	27人
退会員数	89人	51人	38人
平均年齢	75.1歳	75.0歳	75.4歳

2 就業開拓

健康で働く意欲のある会員の就業ニーズに応え、地域社会への貢献を推進し、行政や事業所、家庭への訪問、チラシの新聞折込み、会員からの紹介、入札への参加など就業機会の確保・開拓に努めました。

また、請負や委任で受注できない派遣事業については、事業所に丁寧な説明を行い、請負からの転換を図るなど、派遣就業の拡大を図りました。その結果、派遣事業については、令和4年度に比べ契約金額が大幅な増額となりました。

【請負・委任】

請負・委任については、契約件数は4,351件で、契約金額は3億4,427万円となり、令和4年度に比べ、契約件数は345件減少し、契約金額も1,877万円の減少となりました。契約件数と契約金額の減少は、物価高による家庭や事業所での支出の抑制、猛暑による屋外作業の滞りなどが原因と考えております。

項目	契約件数 (件)	契約金額 (千円)	就業実人員 (人)	就業率 (%)	就業延人員 (人)
令和5年度	4,351	344,271	618	92.9	65,496
令和4年度	4,696	363,047	625	91.7	70,473
増減数	△345	△18,776	△7	1.2	△4,977
前年比 (%)	92.7	94.8	98.9	101.3	92.9

【労働者派遣】

派遣事業については、令和5年度の契約金額は2,361万円で、令和4年度と比べ4,87万円の増加となっておりますが、請負から派遣に契約を転換したものが主な増加分となっております。

項目	契約件数 (件)	契約金額 (千円)	就業実人員 (人)	就業率 (%)	就業延人員 (人)
令和5年度	22	23,610	59	100.0	4,290
令和4年度	13	18,732	34	32.3	3,058
増減数	9	4,878	25	67.7	1,232
前年比 (%)	169.2	126.0	173.5	309.6	140.3

【職業紹介事業】

令和5年度の実績はありませんでした。

【主な事業】

(1) 生きがい型介護予防事業

近くにお住まいの高齢者を対象に、高齢者の閉じこもりや社会的孤立感を解消するとともに、生きがいづくりや介護予防を図るため、センターの交流サロンを活用し、介護予防体操やレクリエーション活動などサロン事業を実施し、令和5年度は、延べ771人の利用がありました。

(2) 高齢者まるごと支援事業

暮らしに不便を感じている高齢者に寄り添い支援するため、高齢者世帯を対象に、あらかじめ高齢者世帯とマッチングした地域の会員が、月1回、家庭を訪問し、要望により30分以内のワンコインサービス（1回500円）を行う「高齢者まるごと支援事業」ですが、令和5年度は、113件の利用がありました。

(3) ワンコインサービス事業

30分以内に終了するような簡単な作業(朝のゴミだしなど)を行う「ワンコインサービス事業」ですが、令和5年度は、213件の利用がありました。

3 安全・適正就業の徹底

(1) 事故の状況

令和5年度の事故件数は9件で、傷害事故が7件、賠償事故が2件となり、令和4年度に比べ、合計で6件減少しました。

傷害事故では、「転倒」「熱中症」「虫刺され」などが発生し、賠償事故は、「除草中の飛び石」による自動車の損傷と「剪定枝の落下」による看板破損でした。

一方、機械刈除草班における飛び石防止の取り組みの徹底により、令和4年度に続き2年連続で7つの除草班の「飛び石事故ゼロ」を更新しました。

(2) 安全・適正就業

就業中や就業途上の「事故ゼロ」を目標に、安全・適正就業対策委員会、除草作業安全講習会等の開催、安全パトロールの実施、安全資器材の充実、作業前の安全点検及びミーティングの徹底に取り組みました。

① 安全・適正就業対策委員会の開催 定例会議 4回

② 事故調査委員会の開催 1回

③ 安全標語の募集等、安全意識向上のための普及啓発事業

○安全標語募集（4月3日～4月28日） 21人 50点応募

- 除草作業安全講習会等の開催
- 刈払機取扱作業安全衛生教育の実施
- ④ シルバーまいづるによる安全意識の啓発
- ⑤ 安全パトロール 計6回
 - 危険防止の指導と安全保護具着用等の確認
- ⑥除草班等への安全用具の貸与等
 - 新規購入
 - 自走式草刈機 1台、養生用ネット 40枚

4 普及啓発の推進

(1) 交流サロンの活性化

交流サロンは、会員や市民の交流の場として、趣味等の作品展示や音楽演奏などを行いました。

令和5年度は、「すみれの会」によるボランティア活動に、多くの会員が参加し、交流サロンを活用いただきました。

交流サロンは、会員等が技能や趣味を披露する場としてだけでなく、市民との交流の輪を広げる拠点として、一層の活性化を図ります。

【催し物・講座】

項目	開催日	参加人数
マスコット作り（すみれの会）	毎月2回	145人
アロマハンドケア（すみれの会）	随時	87人
沖縄三線講座 発表会	3月4日	20人
サックス・昭和演歌コンサート	3月14日	60人
計		312人

【展示物】

項目	開催日	来場者数
木版画展	9月20日～10月11日	80人
みんな笑顔展 絵画&絵手紙・ちぎり絵	11月13日～17日	80人
なごみ倶楽部 作品展	3月19日～3月26日	60人
計		220人

「催し物・講座」 + 「展示物」の来場者 合計 532人

(2) 対外的なイベント・コンサートなどに参加

交流サロンの枠を超えて対外的なイベントに参加し、積極的にセンター事業のPRを行いました。

内容	場所	開催日
剪定作業入門講座（講師派遣）	まなびあむ	5月16日
草刈作業入門講座（講師派遣）	まなびあむ	5月18日
まなびあむ夏ふえす	まなびあむ 前庭	7月23日
浮島会サマーコンサート	勤労者福祉センター ホール	8月20日
まなびあむ ちょっとコンサート	まなびあむ	10月28日
舞鶴クラリネットアンサンブル 定期演奏会	舞鶴市総合文化会館 小ホール	11月3日
朗読とのコラボ演奏	東図書館	11月4日
三笠地域 ふれあいフェスティバル	三笠小学校	11月18日
まなびあむいきいきセミナー	まなびあむ	11月30日
城南会館 ちょっとコンサート	城南会館	3月9日
東地区ふれあいサンデー わかばコーラス	舞鶴市総合文化会館 小ホール	3月16日

(3) ボランティアの実施

「シルバー普及啓発促進月間」の一環として取り組んだボランティア活動では、地域班を中心に学校や通学路、公園の除草、河川の清掃作業、校外マラソンの見守り等に会員135人の参加がありました。

(4) デジタル技術の活用

シルバー人材センター事業のホームページ掲載のほか、ショートメールを活用し、会員に仕事の依頼情報などの迅速な情報伝達を行いました。

また、会員専用サイトのコミュニケーションツール「Smile to Smile」への登録を促し、就業依頼の情報や、イベント等のお知らせをWebで提供

するサービスを本格始動させました。

さらに、東舞鶴高等学校と連携して、高校生による会員向けの「スマートフォンの活用講習会」を1月17日、東舞鶴高等学校で開催し、17人の会員が参加しました。

Smile to Smile 登録者	人数	備考
令和5年度	140人	令和6年3月31日現在

講習会	開催日	場所	参加人数
スマートフォン活用講習会	1月17日	東舞鶴高等学校	17人

(5) メディアとの連携強化

門松づくりや酒蔵での新酒の仕込み作業など、話題性の高い事業や就業などの情報をタイムリーに発信し、メディアの協力のもとシルバー人材センターのプロモーションを行いました。

(6) 独自事業の充実

センター会員が独自の創意と工夫により、企画し、自ら実施する独自事業では、会員手作りの野菜や手芸品などをセンター事務所前に「ふれあいショップ」として出店し、販売しました。

また、技術をもった会員が講師になり、市民を対象に「フラワーアレンジメント」「沖縄三線」「英語発音」「手芸・パッチワーク」の4つのいきいき講座を開設しました。

5 会員の就業技術の向上、人権啓発の推進

会員の技術、技能の向上を図り、就業機会の開拓及び安全就業の確保等を目的として、各種講習会等を開催しました。

【講習会・研修会の実施状況】

講習会・研修会	講習内容	実施月日	参加人数
除草作業安全講習会	除草作業時の安全対策	4月5日	14人
剪定作業講習会	剪定技術の向上	4月5日	9人
「自動車（乗用車）のマメ知識」講習会	マイカーの日常点検のやり方	4月7日	3人
交通安全講習会	交通事故の防止	12月8日	34人
人権研修会	人権の啓発	2月8日	24人
人権研修会（京シ連主催）	同和問題と人権	2月14日	21人
接遇研修	接遇スキルの向上	3月13日	31人
賞状の書き方講座	技術習得・継承	4月～3月	96人

